大阪ガス

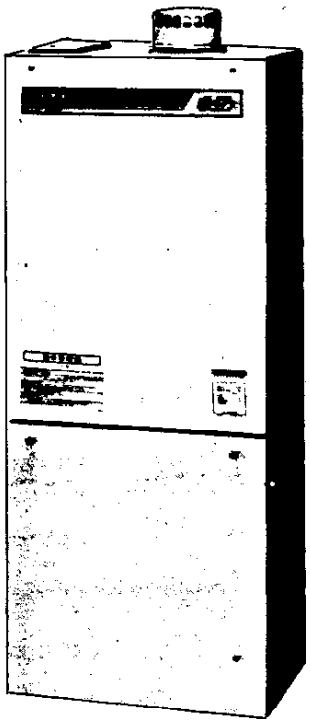
ガス 温水暖房システム 暖ライフ150

取扱説明書

44-760型

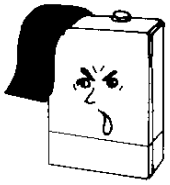
保証書付

型式名GH-1501



ガス器具をお使いになるときのご注意

使用中は
熱くなります
手をふれないで
ください。



器具に物をのせたり、
腰をかけたり
しないでください。

ガス器具は
ガスの種類にあった
正しいものを

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

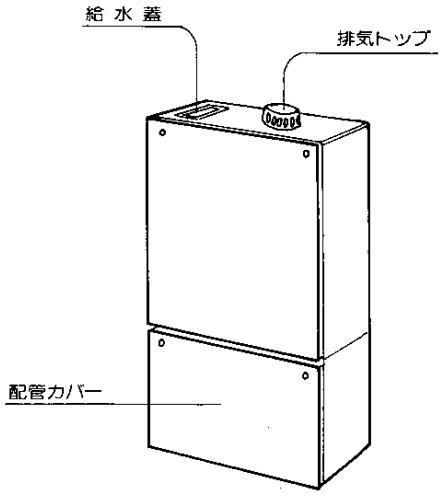
ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス温水暖房システム用暖房室外機「暖ライフ」をお買い求めいただきありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

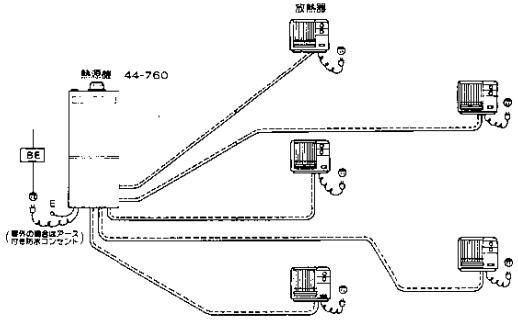
- 各部の名称……❶
- 暖ライフシステムの概要……❷
- 特に注意していただきたいこと……❹
- 設置について……❽
- 使用手順……⓫
- 使用時のご注意……⓯
- 日常の点検・手入れ……⓴
- 故障・異常の見分け方と処置方法……㉒
- 長期間使用しない場合……㉓
- アフターサービスのお申し込み……㉔
- 特　長……㉕
- 室外機仕様一覧表と外形寸法図……㉖
- 別売部品のご紹介……㉙

各部の名称



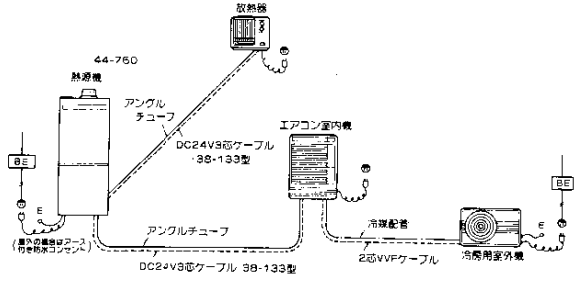
暖ライフシステムの概要

ファンコンベクターをご使用の場合



暖房配管：アングルチューブ
電気配線：DC24V3芯ケーブル(38-133型)

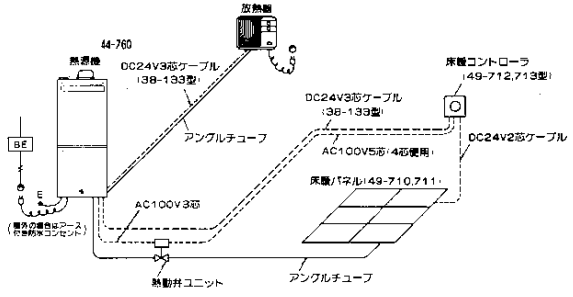
エアコンをご使用の場合



注：暖房用放熱器及びエアコン室内機は熱源機の能力範囲内で複数設置できます。

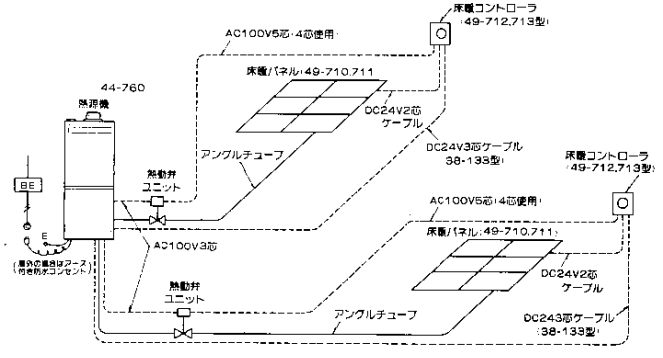
暖ライフシステムの概要②

ファンコンベクターと床暖房パネルをご使用の場合



注：暖房用放熱器及び床暖パネルは熱源機の能力範囲内で、複数個設置可能です。

２室以上の床暖房パネルをご使用の場合

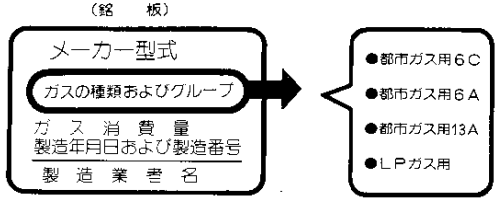


特に注意していただきたいこと

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

使用ガスについてのご注意

●ガスの種類を確かめてください。
室外機本体の右正面にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。



ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
転居されたときにも、供給ガスの種類と室外機銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

使用電源についてのご注意

●電源の電圧を確かめてください。
この室外機はAC100V用です。お宅の電源の電圧が一致しているか確かめてください。

用途についてのご注意

●この室外機は暖房用熱源機ですから、給湯に使用しないでください。

市販の補助用具使用についてのご注意

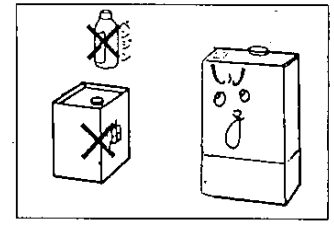
●この室外機用付属品、別売部品(大阪ガス指定)以外のものは使用しないでください。

使用場所についてのご注意

●この室外機は屋外専用ですから、お部屋の中には絶対に設置しないでください。

●室外機の近くに燃えやすい物は絶対に置かないでください。

●室外機のまわりに物を置かないでください。

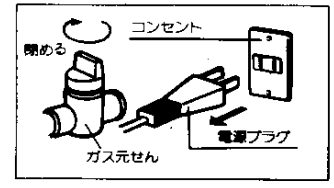


使用上のご注意

ガス漏れ予防

●使用時の点火、消火が正常かどうか確かめてください。

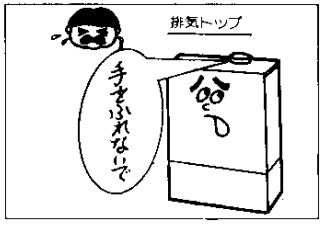
●長期間ご使用にならない場合は、ガス元せんを閉め、電源プラグをコンセントから抜いてください。



火災予防

●室外機の上やそばに燃えやすい物(紙、プラスチック、油類など)を絶対に置いたり、近づけたりしないようにしてください。
●室外機には物をのせたり、たてかけたりしないでください。

やけどのご注意



●ご使用中および使用直後は、室外機とくに、排気トップ部とその周辺は熱くなりますので、手をふれないでください。
特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。

ガス事故防止

●万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの「入」「切」や、電源プラグの抜きさしなどをしないで、すぐ使用をやめてガス元せんを閉め、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションに連絡してください。火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

凍結についてのご注意

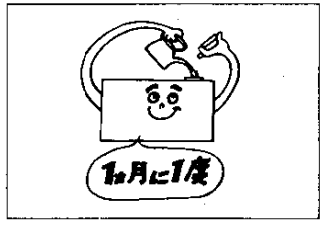
●厳寒期には、暖房水が凍結し、破裂事故が起こることがありますので、暖房水には必ず不凍液を使用してください。
凍結したときは
(1)室外機や配管が破損し、高額の修理費用がかかる場合があります。
(2)凍結したまま使われますと、室外機に異常が生じる場合があります。
凍結が溶けた後、水漏れがないことをご確認のうえご使用ください。

異常時の処置

万一異常燃焼を起こしたときや、緊急の場合、あわてずファンコンベクターの運転つまみを「停止」に、床暖房コントローラの運転スイッチを「切」に、またエアコンの場合は停止スイッチを押してください。

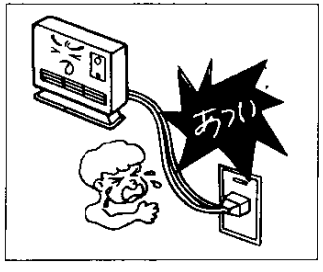
ファンコンベクターの場合

室外機の注水間隔について

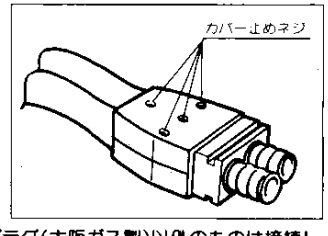


●室外機への注水間隔は暖房の使用時間により異なりますが、1ヶ月に1回程度です。もし、1週間以内に注水が必要になったり、急に注水間隔が短くなった場合には、水もれの恐れがあります。室外機まわり、温水配管接続部分、温水コンセントまわり、室内機まわりを点検のうえ、もし異常がありましたら、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションへご連絡ください。

温水ゴム管について



●室内機ご使用中、温水ゴム管の中は、約80℃の温水が流れていますのでやけどなどのないようにじゅうぶんご注意ください。
●温水ゴム管は特に耐久性、耐温水性を考慮して開発された製品です。必ず大阪ガスの温水ゴム管を使用してください。ガスゴム管、ビニールホースなどは絶対に使用しないでください。
●温水ゴム管にはヒビ、傷などがないか確認してください。
●温水ゴム管は古くなりますと室内機の接続部などから水漏れがおこりやすくなります。ときどき点検して、新しいものとお取替えください。室内機の取外しや温水ゴム管の交換は、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにお申しつけください。



●温水コンセントには、専用の温水プラグ(大阪ガス製)以外のものは接続しないでください。
●温水プラグのカバーは確実にしまっていますか確認してください。

日常の点検、手入れ

●室外機を安全・快適にお使いいただくために、日常の点検、手入れは必ず行なってください。
万一具合が悪くなって処置に困るような場合は、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

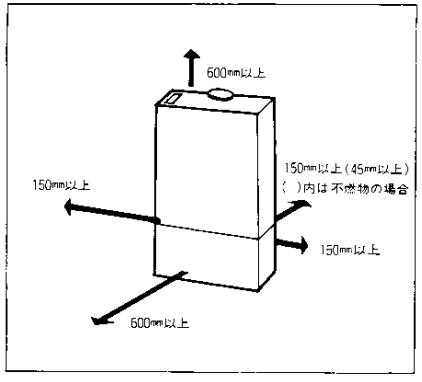
設置について

設置上のご注意

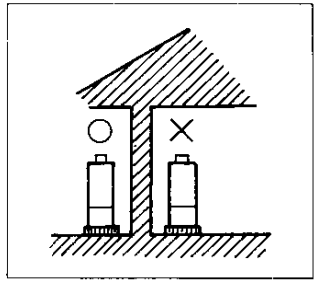
室外機の設置について

●火災予防上、また保守、アフターサービス上建築構造物と室外機本体の間に空間が必要です。下図の設置基準と照合してください。

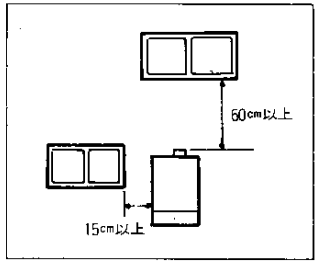
●据置設置の場合
設置基準は右図の通りです。
室外機の底面には物を置かないでください。



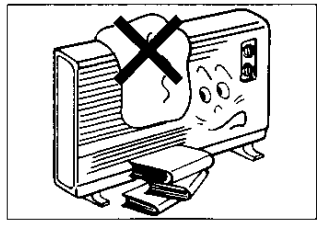
●この室外機は屋外専用ですから、お部屋の中には絶対に設置しないでください。



●給排気について
風通しのよい屋外で、排気の滞留しない場所に設置してください。
排気が家の中に入らないよう、窓からはなして設置してください。



ファンコンベクターの設置について

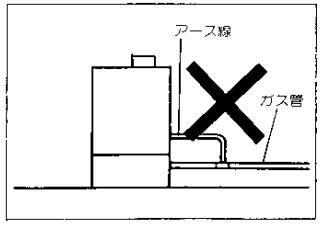


●ファンコンベクターの前面に物を置いたり、衣類などがかかっていたりしていませんか？
暖房能力が落ちますので絶対にしないでください。

アースの接続

●万一の感電防止のために必ずアースを取付けてお使いください。

●アースの取付けはもよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご相談ください。



●アース棒は日陰など湿気の多い場所にガス管、水道管をさけて、地中深く打ち込み、本体底面にあるアース端子にアース線を接続してください。
鉄筋住宅などでアース端子付コンセントがある場合は、そこからアースをとってください。

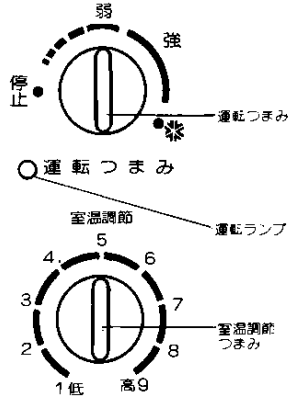
使用手順

点火前の準備と確認

●室外機周辺に紙、プラスチック、油類など燃えやすい物がないことを確認してください。
●室外機の電源プラグをＡＣ100Ｖのコンセントにしっかりとさし込んでください。
●ガス元せんを全開にしてください。
●室外機には専用の遠隔操作盤はありませんご使用になる室内機から直接操作できます。

ファンコンベクターを取付けている場合の操作方法

操作部のはたらき



●運転つまみ

・弱運転
静かにゆっくりとお部屋が暖たまります。

・強運転
暖房能力は最大となります。
早く暖ためたいときなどにご使用ください。

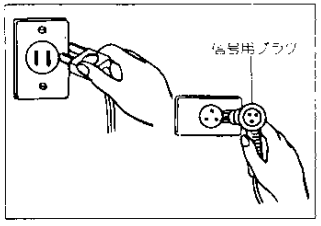
・停止
温水の循環とファンの両方が止まります。急に停止に合わせると「コトン」と音のすることがありますが異常ではありません。

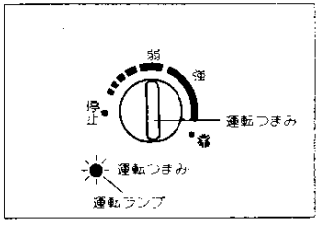
・凍結防止「❄」
外気温が0℃以下になる時には「❄」スノーマークに合わせます。

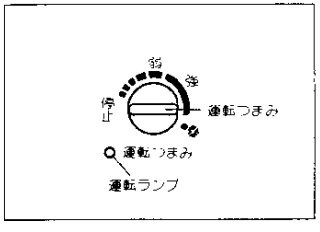
●室温調節つまみ
室温調節つまみを操作するとつまみの位置に応じて自動的に室外機とファンコンベクターを運転、停止し、お部屋をお好みの温度に調節します。

使用手順②　ファンコンベクターの操作方法

運転手順







●運転ランプ
室外機の燃焼にあわせて点滅します。

●はじめに
①ファンニンベクターの電源プラグをＡＣ100Vのコンセントにさし込みます。

②ファンコンベクターの信号用プラグを信号用コンセントにさし込んでください。

③室外機の電源プラグがコンセントにさし込まれているか、ガス元せんが開いているか確認してください。

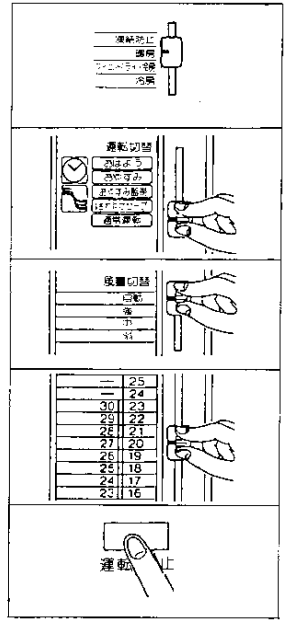
●運転
①「運転つまみ」を「弱」あるいは「強」に合わせてください。
運転ランプがしばらくして点灯します。約１分たっても運転ランプが消えている場合は運転スイッチを「停止」にしてからもう１度「弱」あるいは「強」にしてください。
②「室温調節つまみ」の操作によりお部屋をお好みの温度に調節してください。

●停止
運転つまみを「停止」にしてください。

〈ご注意〉
ファンコンベクターにはいろいろな種類があり、上記の操作方法と異なるもの、表示、作動の異なるものがありますから各ファンコンベクターに付いている取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

使用手順③　エアコンの操作方法

ガスクリーンヒーティングエアコン48－820、821、830、831型を取付けている場合の操作方法



①冷暖切替つまみを「暖房」の位置にします。

②運転切替つまみを「通常運転」の位置にします。

③風量切替つまみを「自動・強・中・弱」のいずれかの位置にします。

④室温調節つまみをお好みの位置にします。（暖房時の推奨範囲は18～20です。）

⑤運転／停止ボタンを押します。
このとき本体の暖房、室温表示、運転、暖房準備中の各ランプが点灯します。

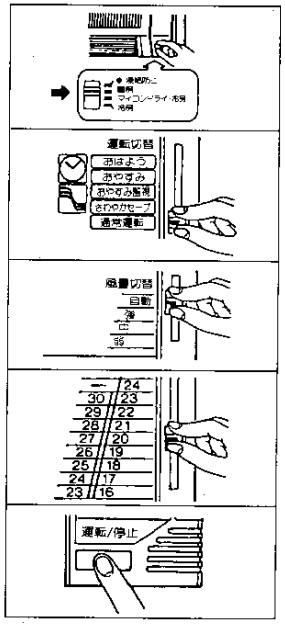
暖房運転時のご注意

●暖房運転にしても暖房用温水温度が低い場合や温水が流れていない場合は暖房準備中のランプが点灯して運転を停止しています。暖房温水温度が上昇し温水が流れますと自動的に運転されます。

●運転ランプが点滅する場合は
⑴長周期（約４秒）点滅のときは室外機の暖房水の注水が必要です。
⑵短周期（約0.5秒）点滅のときは器具に異常がありますのでもよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

●ガスクリーンヒーティングエアコンの取扱説明書をよくお読みになって使用してください。

クリーンヒーティングエアコン48－855、856、885、886型を取付けている場合の操作方法



①冷暖切替つまみを「暖房」の位置にします。

②運転切替つまみを「通常運転」の位置にします。

③風量切替つまみを「自動・強・中」のいずれかの位置にします。

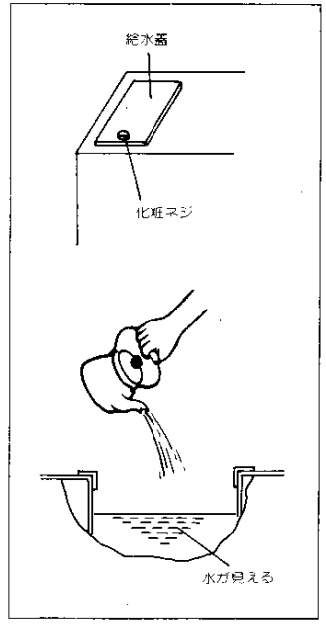
④室温調節つまみをお好みの位置にします。（暖房時の推奨範囲は18～20です。）

⑤運転／停止ボタンを押します。
このとき本体の暖房、室温表示、運転、暖房準備中の各ランプが点灯します。

暖房運転時のご注意

- 暖房運転にしても暖房用温水温度が低い場合や温水が流れていない場合、暖房準備中のランプが点灯して室内機の対流用ファンが停止しています。暖房用温水温度が上昇し温水が流れますと自動的に運転されます。
- 運転ランプが点滅する場合は
  (1)長周期（約４秒）点滅のときは室外機の暖房水の注水が必要です。
  (2)短周期（約0.5秒）点滅のときは器具に異常がありますのでもよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。
- クリーンヒーティングエアコンの取扱説明書をよくお読みになって使用してください。

暖房水の注水



- 暖房水は蒸発などにより減少します。水が減ると運転ランプが長周期（約４秒）の点滅となります。
- 暖房運転の途中で火が消えた場合、または点火操作を行っても火がつかない場合、下記の手順で室外機のタンクの水量を確認し、減っている場合はヤカンなどで、水道水を水位線まで注水してください。

タンク内に注水する水は必ず水道水を使用してください。地下水などを使用すると室外機が損傷する原因となります。

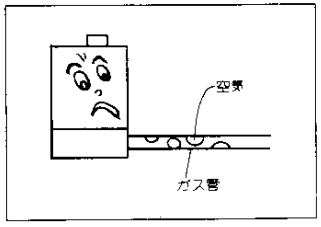
注水作業手順

(1)ファンコンベクターの運転スイッチを停止にしてください。
(2)ガス元せんを閉め、電源プラグをコンセントから抜いてください。
(3)給水蓋の化粧ネジを手でゆるめあけてください。
(4)水が見えるまでヤカンなどで注水してください。
(5)逆の手順で元の状態にもどしてください。

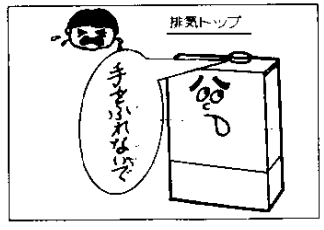
- 注水は１月１回程度ですが暖房の使用時間により異なります。
- 水の減りかたが速かったり、急に速くなった場合は水漏れしている可能性があります。配管をよくお調べのうえ、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションへご連絡ください。
- 暖房水は不凍液の水溶液です。適正濃度を保つために１年に一度は不凍液濃度の点検をもよりの大阪ガスサービスショップもしくは大阪ガス支社、サービスステーションにお申しつけください。

使用時のご注意

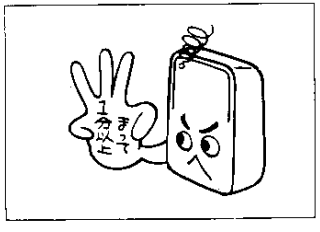
使用時のご注意



● **施工後はじめてご使用になるとき、または長期間使用しないで、その後使用になるとき点火しない場合があります。**
これはガス管中に空気がはいっているためでこのような場合、点火するまで「運転」・「停止」の操作をくり返してください。



● **ご使用中は室外機に手をふれないでください。**
特に排気トップ周辺は温度が高くやけどの恐れがあります。

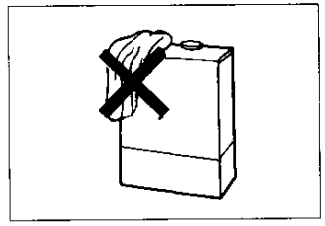


● **暖房運転中に室内機から温風が出なくなった場合。**
暖房運転中に室内機から温風が出なくなった場合は室外機の水量を確認し、減っている場合は注水してください。
水がじゅうぶんある場合は1分以上まってから再び点火操作を行なってください。

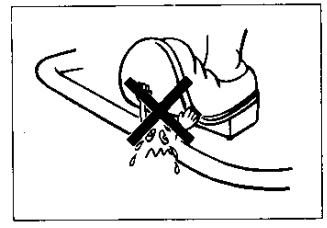
● **室内機の運転つまみを急に「停止」にすると「コトン」という音がすることがあります。室内機の運転つまみはゆっくり操作してください。**

● **使用停止直後の点火について**
使用停止直後で温水温度が高い場合に運転スイッチ「入」にしても運転ランプが点灯しない場合があります。運転スイッチを「入」のままにしておくと温水が冷えれば自動的に点火します。

使用時のご注意②

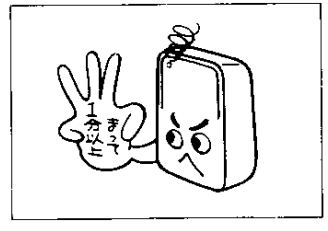


● **室外機に物をのせたり、立掛けたりしますと、異常燃焼の原因となります。危険ですから絶対にしないでください。**
また洗たくものや植木、愛がん動物などを室外機に近づけないでください。

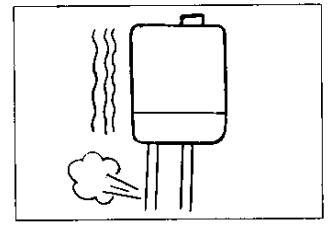


● **温水ゴム管について**
温水ゴム管が折れ曲ったり、温水ゴム管が変形すると、じゅうぶんな循環水が流れず、快適な暖房ができなくなります。

安全装置が作動したときの処置



● **バーナー安全装置**
万一使用中にバーナーの炎が消えると安全装置が働き、室外機の運転が停止します。そのとき運転ランプの短周期(約0.5秒)の点滅となります。
再点火するときは運転スイッチを「切」にしてから約1分後に運転スイッチを「入」にしてください。



● **空だき過熱防止器**
万一電磁弁が閉じなくなりバーナーが燃焼を続ける場合には空だき過熱防止器が働いてガスをしや断し熱交換器の破損を防止します。
このような場合は、再使用できませんので運転スイッチを「切」にし、ガス元せんも閉めてもよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

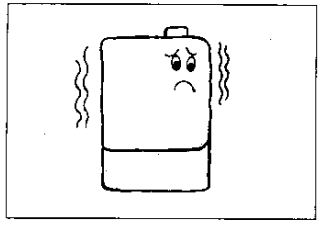
●器体過熱防止器

ご使用中室外機に異常が生じ室外機内の温度が異常に高くなったとき、火災防止のために器体過熱防止器が働きガスをしゃ断して消火します。このような場合は再使用できませんので、運転スイッチを「切」にしガス元せんも閉めて、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

●電流ヒューズ

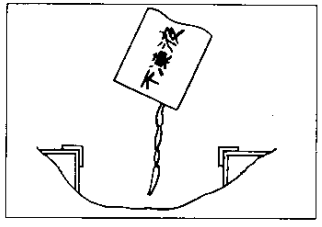
ご使用中なんらかの原因で過電流が流れ、電流ヒューズが切れたときは自動的にガスが止まり使用できません。このときは、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

凍結防止について



●冬季外気温が0℃以下になりますと室外機や温水回路内の水が凍結し、破損することがあります。

配管や室外機が破損しますと、水漏れなどで多大な被害を引き起しますので、必ず不凍液を注入してください。暖房水に不凍液を使用することで凍結が防止できます。不凍液の凍結温度以上であれば、特に何もする必要はありません。ただし、不凍液の凍結温度以下になったり、濃度が適正でないと効果がありませんのでご注意ください。

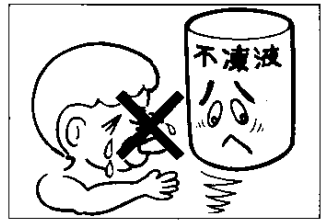


●不凍液について

・不凍液は大阪ガス指定のものをご使用ください。指定以外の不凍液は室外機に悪影響を与える場合がありますのでご使用にならないでください。

・不凍液濃度は地域、設置場所、気温などにより異なります。めやすとしては室内機1台の場合は2缶です。（1缶は1ℓです。）

・適正濃度を保つため1年に一度は暖房水全体を入れかえ不凍液を新たに注入する必要があります。不明な点はもよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションまでご連絡ください。



●不凍液の取扱い

・幼児の手の届くところに置かないでください。

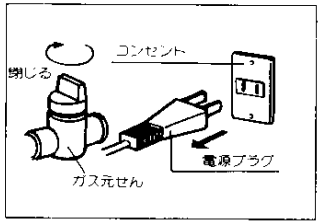
・万一、飲み込んだ場合には吐かせ、また皮膚についたり目に入った場合は、すぐ水洗するなどの応急処置を行って医師に直ちに相談してください。

・他の不凍液と絶対に併用しないでください。

・一度開けた缶は残さず使いきってください。

日常の点検・手入れ

点検・手入れの際のご注意



- 点検・手入れについては、22ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」にもとづいて行い、もし異常を見つけた場合は、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。
- 点検・手入れの前には必ずガス元せんを閉め、電源プラグを抜き、室外機が冷えてからお手入れをしてください。
- 安全装置およびガス通路部分は絶対に分解しないでください。

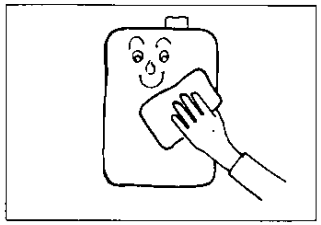
点　検

- 温水ゴム管および接続部から水漏れがないことを確認してください。
  また温水ゴム管に異常(ヒビ割れなど)がないか調べてください。
- 室外機外観、排気トップ、接続ケーブルなどに損傷がないかどうか点検してください。

お 手 入 れ

とき どき

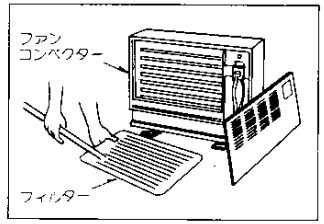
- **室外機フロントパネルと本体のお手入れ**
  フロントパネルと本体は乾いた布でよくふいてください。
  汚れのとれないときは、洗剤をつけた布でふいた後乾いた布でじゅうぶん水気をふきとってください。



日常の点検・手入れ②

とき どき

- **ファンコンベクターのフィルター掃除**
  ・ファンコンベクターのフィルターを掃除機などで掃除してください。
  ・フィルターにゴミがつきますと暖房能力が低下します。



故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不具合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちにご使用を中止してじゅうぶんな点検をお願いします。

●故障・異常の見分け方と処置について

現象 ＼ 原因	エアコン室内機の運転ランプが点灯しない。	エアコン室内機の暖房準備中ランプがこしても燃焼ランプが点灯・消灯しない。暖房コントローラの運転スイッチを「入」	ろうそくの炎のように揺らめく。	炎が赤くて点火が消えない。	燃焼音が大きい。	室外機のタンクへの給水回数が多い。	暖房時に異常音がする。	ガスの臭いがする。	処置方法	参照ページ	お客様	大阪ガス	電気店
電源プラグがコンセントから外れている。	○	○							電源プラグをコンセントに確実にさし込む。	11	○		
コンセントに電気がきていない。	○	○							停電の場合は通電までまつ。配線の断線のときは修理を依頼する。		○		○
ガス元せんが閉まっている		○	○						ガス元せんを確実に開ける。		○		
銘板表示のガスと供給ガスが異なる。		○	○	○	○		○		ガス種が異なる場合は、ガス会社に依頼する。	4		○	
室外機のタンク内の水位が下がっている。		○	○	○					水位線に水が見えるまで注水する。	15	○		
室外機の給排気部の周辺に障害物がある。				○					空気の流れが良くなるように、障害物を取り除く。	8・9	○	○	
ガス配管中の空気が抜けていない。		○	○				○		点火操作をくり返す。	16	○		
温水ゴム管が折れ曲っている。				○	○				温水ゴム管が折れ曲りを直す。	17	○		
室内機(ファンコンベクター)の運転スイッチの位置が適当でない。					○				運転スイッチを「強風」が「弱風」にする。	11〜12	○		
エアコン室内機の風量切替スイッチの位置が適当でない。					○				風量切替スイッチを「強」が「中」にする。	13	○		
室内機(ファンコンベクター)の温度調節つまみの位置が適当でない。					○				温度調節つまみを調整する。	11〜12	○		
室内機のフィルターが目づまりしている。					○				フィルターを掃除する。	21	○		
室内機の循環に障害物がある。					○				障害物を取り除く。	10	○		
暖房配管中に空気が混入している。					○		○		タンク内水位を確認し、点火操作をくり返す。		○		
暖房配管の接続部水漏れ。						○			水漏れ箇所を調べ、修理を依頼する。	7・20	○	○	
ガス配管接続部のゆるみ。								○	ガス元せんを閉めて、大阪ガスへ連絡する。	6		○	

この表に従って点検しても、なおらない場合は、ご自分で修理なさらないで、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションへご連絡ください。

故障・異常の見分け方と処置方法②

次のような場合は故障ではありません。

状態	説明
室内機の運転つまみを操作しても温風が出てこない。	冷風防止サーモの働きにより、温水の温度が上昇してから、温風が出はじめます。配管により異なりますが約3〜5分かかります。
点火したとき「ポッ」という音がする。	外気条件により起こることがあります。
はじめて運転するとき、油のやけるような臭いがする。	部品加工用の油が焼けるためです。
運転中やかんで湯を沸かすような音がする。	温水が加熱される音です。
室外機排気部より湯気が出る。	寒いときなど、排気中の水分が冷えて、湯気になります。
はじめて運転するとき、なかなか点火しない。	ガス管の中に空気が入っているためです。点火操作をくり返してください。
設置後はじめて運転したとき、1〜2日で注水が必要となった。	配管中の空気がじゅうぶんに抜けていないためです。点検し、水漏れがなければ注水し、そのままご使用ください。
運転中、運転ランプが点灯、消灯をくり返す。	暖房負荷に応じて、室外機が点火、消火をくり返し制御します。

長期間使用しない場合

●夏場など長期間使用しない場合は、室外機・室内機ともよくお手入れのうえ、ガス元せんを閉め電源プラグを抜いておいてください。

アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

●22~23ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見て、もう一度ご確認ください。

●確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでもよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

②品　番……右正面に貼付けてあります。

（例）

(N)44-760(U)
大阪ガス株式会社 03

③現　象……（できるだけ詳しく）

④道　順……（できるだけ詳しく）

転居される場合

●ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご相談ください。
この場合調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

●この室外機には保証書がついています。
この暖ライフは保証書に記載のように、室外機の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をごらんください。
保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

●補修用性能部品について

・補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。

・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

特　　長

1 ハイパワーなので、多室暖房に最適です。
（最大暖房能力は15000Kcal/hの暖房専用機で、高級住宅の全室暖房に対応できます。）

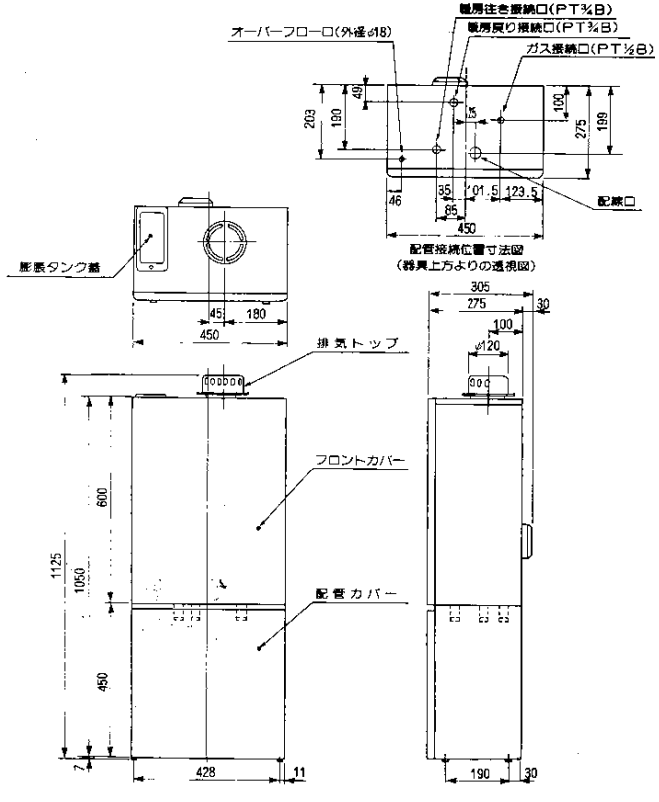
2 スッキリデザインで建物にマッチします。

3 屋外設置型ですので、より安全です。
（夜間でも安心して暖房できます。）

4 温水式の暖房なので、おだやかでソフトな暖房を実現します。

5 室外機の点火・消火はファンコンベクター等で室内より操作できます。

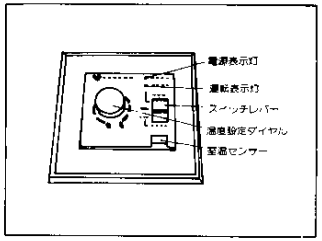
室外機・仕様一覧表と外形寸法図



室外機・仕様一覧表と外形寸法図②

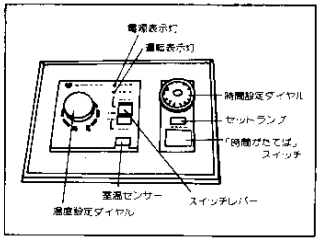
機種		44−760	
外形寸法		高さ1,125㎜×幅450㎜×奥行275㎜	
重量 (kg)		31 (満水時) 35	
接続	ガス	PT 1/2	
	温水	PT 3/4	
	電気	AC 100V 60Hz	
点火方式		電源スパーク点火	
インプット(kcal/h)		都市ガス6C	都市ガス13A
		18,500	18,500
消費電力 (W)		154	
暖房出力(kcal/h)		15,000	15,000
バーナ形式		プンゼン燃焼	
ポンプ機外取出揚程		7.5mH₂O (at 8ℓ/min)	
平均出口湯温		85℃・61℃ 切替	
湯温制御		サーミスタによるメインバーナON−OFF	
安全装置		バーナ安全装置、風圧感知装置	
		過熱防止装置、過圧逃し弁	
		残火安全装置、凍結防止装置	
給排気方式		強制排気式	

別売部品のご紹介



●**床暖房**コントローラ〈49−712型〉

1部屋を　床暖房、もう一部屋をファンコンベクターあるいはエアコン室内機で暖房する場合と2部屋を床暖房する場合に使用します。
温度設定ダイヤルによりお好みの温度に合わせます。



●**床暖房**コントローラ（タイマー付）
〈49−713型〉
〈49−712型〉を使う床暖房でタイマー運転するとき使用します。

お　ね　が　い

ガスくさいときは、ガス元せんを閉め、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本社ガスビルサービスセンター	〒541	大阪市東区平野町5丁目1	☎大阪 06 (202) 2221
南支社	〒557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪 06 (652) 0001
北支社	〒532	大阪市淀川区十三本町3丁目8番35号	☎大阪 06 (301) 1251
堺支社	〒590	堺市住吉橋町2丁2番19号	☎堺 0722(38) 1131
北摂支社	〒569	高槻市藤の里39−6	☎高槻 0726(71) 0361
阪神支社	〒662	西宮市松上町4番11号	☎西宮 0798(26) 3101
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河内 0729(62) 1131
京阪支社	〒573	枚方市西田宮町16番17号	☎枚方 0720(41) 1251
神戸支社	〒650	神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神戸 078(576) 5231
京都支社	〒604	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	☎京都 075(231) 8151
奈良支社	〒631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良 0742(44) 1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1丁目1	☎和歌山 0734(31) 2481
姫路支社	〒670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫路 0792(85) 2221
東播支社	〒675	加古川市加古川町粟津29の1	☎加古川 0794(21) 1801
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡 07982(3) 2221
湖南支社	〒525	草津市追分町字荒堀680の1	☎草津 0775(62) 5311
彦根支社	〒522	彦根市大東町9番41号	☎彦根 0749(22) 3131
（長浜営業所	〒526	長浜市南呉服町3番4号	☎長浜 07496(2) 7171）

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ、風呂販売店

大阪ガス株式会社